

令和8年第5回

幸手市教育委員会定例会会議録

招 集 期 日	令和8年5月19日（火）午前9時00分					
開 会 場 所	幸手市役所第二庁舎 2階 第2会議室					
開会の日時・宣告者	令和8年5月19日（火）午前9時00分				山西 実	
閉会の日時・宣告者	令和8年5月19日（火）午前10時45分				山西 実	
出席 状 況	職 名	氏 名	摘 要	職 名	氏 名	摘 要
	教 育 長	山 西 実	出席	教 育 委 員	藤 沼 寛 次	出席
	職務代理者	会 田 研 司	出席	教 育 委 員	古 沢 万 友 実	出席
	教 育 委 員	高 島 勝 也	出席	教 育 委 員	林 晴 実	出席
傍聴人：0人				書 記：朝見 佳晃・坂本 康太		
議 事 参 与 者	職 名	氏 名	職 名	氏 名		
	教 育 部 長	仙 田 茂 雄				
	教育総務課長	大 竹 孝 典				
	学校教育課長	中 沢 朋 宏				
	社会教育課長	内 藤 雅 士				

会議事件名	顛末
<p>開 会 午前9時00分</p> <p>日程第1 前回会議録の承認</p> <p>日程2 協議事項 児童・生徒の安全対策 の現状と課題について</p>	<p>教育長 開会を宣する。</p> <p>教育長 令和8年第4回教育委員会定例会について質問を求め る。 《質疑》 質疑なし。 《承認》 全員異議なく承認。</p> <p>学校教育課長 資料により説明する。 《質疑》</p> <p>高島委員 市内小中学校における、児童生徒の安否確認はどのよ うに行っているのか。</p> <p>学校教育課長 欠席する児童生徒からの連絡は、保護者よりインター ネットを通じて、報告を受けている。連絡がない場合は、 学校から保護者に電話で確認を行っているが、すぐに連 絡がつかない場合もあるため、その際は他の教職員が引 き続き保護者と連絡を取ることとしている。</p> <p>高島委員 インターネット報告の確認時間と、連絡がない保護者 へ連絡した時間の記録が大事だと思うので、市内小中学 校で統一した対応ができるよう方針を示していただきた い。</p> <p>教育長 4月と5月の校長研究協議会で、出来るだけ早い段階 で連絡を取るよう示達したところである。</p> <p>藤沼委員 幸手市の児童生徒の安全対策は、様々な仕掛けを行い、 きちんとやられていると感じた。しかしながら、日々環境 は変化する。環境の変化を迅速に吸い上げ、保護者や地域 を含め、情報共有が必要なのではないかと考える。例え</p>

ば、児童生徒の登下校時に、狭い道路ではあるが、大きな車がハイスピードで走行しているような危険箇所が未だにある。こういったことも、保護者や地域との情報共有を行い、警察など必要なところに、事前に投げかけを行っていかないとならないと考える。

学校教育課長

スクールガードや子ども 110 番の家については、年二回講師等を招いて講演いただくとともに、情報共有・交換の機会を設けている。

会田委員

欠席の確認が取れていない児童生徒については、いつ確認をするのかが大切である。その場の判断では、行事等の都合で連絡するのが遅れる場合もあると考える。そこで、事前に学校または教育委員会がどの時間帯に誰が連絡するのかを決めておく必要があるのではないかと考える。

高島委員

事件があってから初めて気づくことが多い。子どもの成長は最良を目指し、事故・事件は最悪を想定しなければならない。欠席の確認が取れていない児童生徒については、安全配慮義務の観点から学校の組織体制としてどのようにしていくのかを考えることが重要である。また、教職員の身分や児童生徒の命を守るためにも、教職員の自覚を促す研修を行わなければならないと考える。

古沢委員

現在は、登下校中の見守りを地域の方にも担っていただいているが、人的負担を補完するためにも、今後は登下校時に通知が来るようなシステムなど、ICTを活用した対応を検討する必要があると考える。通学路における危険箇所については、再度確認し、必要に応じて警察等への依頼など、対策を講じる必要がある。また、大人のストレスや負担が、子どもへの関わりに影響を与えているケースがあるのではないかと考える。そこで、子どもを支える大人のケアが、結果的に子どもの安心・安全を守ることにつながるなど、これから必要な視点になっていくのではないかと考える。

林委員

子ども 110 番の家について、子どもが駆け込んできたときに、どのように対応するのか、考えさせられた。現在

の子ども 110 番の家の利用実績は把握しているのか。また、実効性のあるものとして維持していくために、どのような懸念事項があるのか。また、児童生徒の登下校に関して、スクールガードは、高齢化や担い手不足により従来どおりに維持していくことが難しくなるのではないかと考える。今後、どう公的な支援を行っていくのか。

学校教育課長

子ども 110 番の家は、形骸化が心配される。各学校で地域へボランティアの呼びかけを行い、相互に情報共有しながら進めていく必要があると考えている。しかし、ボランティアだけでは先細りしてしまう可能性があることから、公的な支援として、今後どのようにしていくか検討していく。

教育長

公的な支援としての交通指導員の充実が、今後の課題である。

会田委員

部活動での移動手段については、国等から通知が来ているのか。

学校教育課長

県からの通知があり、すでに各学校に転送を行っている。

高島委員

事故を防止するためにも、遵法精神を培っていかねばならないと考える。各学校への指導をお願いしたい。

藤沼委員

民間では、必ず事例研修を行い、常にリスク管理している。教育現場においても、常にリスク管理を行えるよう、訓練する必要があるのではないかと考える。また、安全対策についての再確認を行った際は、教育委員会定例会等で報告をお願いしたい。さらに、本会議で挙げられた新規の安全対策については、重点施策として追加してもらいたい。

教育長

本会議で挙げられた課題等は、引き続き検討していきたい。

<p>日程第 2 議案第 17 号 工事請負契約の締結 について</p>	<p>教育総務課長 資料により説明する。 《質疑》 藤沼委員 落札業者を調べると、ISO の資格を有しているなど、良い業者と感じた。 教育総務課長 落札業者は、令和 7 年度に施工した上高野小学校体育館大規模工事を行った業者と同じである。 《採決》 全員異議なく原案どおり議決。</p>
<p>議案第 18 号 上高野小学校・さかえ 小学校統合準備委員 会委員の委嘱につ いて</p>	<p>教育総務課長 資料により説明する。 《質疑》 質疑なし。 《採決》 全員異議なく原案どおり議決。</p>
<p>議案第 19 号 幸手市立小・中学校 学校運営協議会委員 の委嘱について</p>	<p>学校教育課長 資料により説明する。 《質疑》 質疑なし 《承認》 全員異議なく原案どおり議決。</p>
<p>専決報告第 16 号 幸手市いじめ問題調 査委員会委員の委嘱</p>	<p>学校教育課長 資料により説明する。 《質疑》 藤沼委員 いじめ問題において調査委員会の委員は、重要な位置づけとなっているが、どのように決まったのか。 学校教育課長 教育委員会の諮問区分にある職務団体から推薦をいただき、決定をしている。なお、法律家の弁護士については、都合がつかなかったこともあり、市の顧問弁護士を通じて推薦をいただき、決定している。それぞれの方が、子どものいじめに関してのスペシャリストを推薦いただいて</p>

<p>日程第3 行政報告 1 教育長報告</p> <p>2 事務局からの 主要な報告</p>	<p>いると認識している。 藤沼委員 子どもいじめ問題調査の経験者であるのか。 学校教育課長 そのとおりである。 《承認》 全員異議なく承認。</p> <p>教育長 1 各種教育長会議 2 講演等</p> <p>教育総務課長 1 学校再編に係る工事 2 東小中学校の校歌制作</p> <p>学校教育課長 1 令和8年度教科書展示会について 2 令和7年度「交通事故0」達成校の表彰について 3 5月中旬から6月中旬の主な行事予定 4 研修会関係</p> <p>社会教育課長 1 令和8年度幸手市青少年育成推進員協議会総会・ 第1回幸手市青少年育成推進委員会議 2 第33回幸手市さくらマラソン大会実行委員会 3 文連発表会（主催 幸手市文化団体連合会）</p> <p>社会教育課長（公民館） 1 利用状況 2 事業報告 3 今後の事業予定</p> <p>社会教育課長（郷土資料館） 1 事業報告 2 今後の事業予定</p> <p>社会教育課長（図書館） 1 事業報告 2 利用状況 3 今後の事業予定</p>
--	--

	<p>4 予約の多い図書（上位5冊）</p> <p>5 電子：閲覧の多いコンテンツ（上位5コンテンツ）</p> <p>社会教育課長（幸手市民文化体育館）</p> <p>1 利用状況</p> <p>2 自主事業</p> <p>3 今後の自主事業</p> <p>社会教育課長（幸手総合公園）</p> <p>1 利用状況</p> <p>社会教育課長（B&G 海洋センター）</p> <p>1 利用状況</p> <p>2 自主事業</p> <p>3 今後の自主事業</p> <p>社会教育課長（神扇グラウンド）</p> <p>1 利用状況</p> <p>社会教育課長（武道館）</p> <p>1 利用状況</p> <p>2 自主事業</p> <p>3 今後の自主事業</p> <p>《質疑》</p> <p>林委員</p> <p>学校再編に係る工事は、来年2月末に完了予定となっているが、国際情勢の影響による工事の遅れ等はあるのか。</p> <p>教育総務課長</p> <p>現時点では、特に業者から国際情勢の影響による不安や材料の金額上昇などの話は受けていない。本工事の予算及び設計は、物価高騰を見込んでおり、そのうえで落札をしていただいているが、業者と調整を図りながら、年度内に完了できるように進めていきたいと考えている。</p> <p>藤沼委員</p> <p>電子図書館は予定どおり進んでいるのか。</p> <p>社会教育課長</p> <p>電子図書館は、本年度に児童生徒向けの電子図書の導入を検討しており、その事業を着実に進めていきたいと考えている。</p>
--	--

<p>日程第5 その他</p> <p>1 次回以降の会議 日程</p> <p>2 次回の協議事項</p> <p>3 その他</p> <p>閉 会 午前10時45分</p>	<p>各委員の意見を調整した結果、次回以降の会議について、次のとおり決定する。</p> <p>(1) 令和8年第6回幸手市教育委員会定例会 日時 令和8年6月16日(火) 午前9時30分 場所 幸手市役所第二庁舎 2階 第2会議室</p> <p>教育総務課長 「今後の教育について ～関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会及び研修会(新潟大会)の所感～」を議題とする。</p> <p>なし</p> <p>教育長 閉会を宣す。</p>
---	--

他特に重要 と認める事項	なし
	<p>上記会議の顛末を記載し相違ないことを証するため、ここに署名する。</p> <p>令和8年6月16日</p> <p>教 育 長 山 西 実</p> <p>署名</p> <p>署 名 委 員 林 晴 実</p>